

令和7年度
学校訪問事前連絡会
学校訪問指導員連絡協議会

徳島ICT活用モデル推進チーム



R7 徳島県GIGAスクール構想

(推進本部事務局より)

徳島県GIGAスクール構想
推進本部

徳島県教育委員会
が設置

設置
報告

各部会

推進本部が構想実現
に向けた取組を行う
部会を設置

設置
報告
橋渡し

徳島ICT活用モデル
推進チーム

主な活動内容

- 推進本部及び各部会の施策等の周知（「R6版FAQ」も紹介）
- 学校訪問等での指導・助言及び事例の収集
- 訪問校の課題・取組・意見等の収集
- 各課の学校訪問担当指導主事等との情報共有
- 「徳島ICT活用モデル」を基とした教育DXの支援
- 各校種部会からの提案の周知
- GIGA推進月間における実践の依頼・各校の取組紹介
- 他の教育DX関連事業等との連携

徳島県内の県市町村立
**小学校
中学校
高等学校
特別支援学校**

橋渡し



令和7年度 推進目標と全体重点目標

(推進本部事務局より)

令和7年度の推進目標（案）

「学びを豊かにする教育DXの推進」

- ・各校における「徳島ICT活用モデル」のM段階の事例研究・創出

※第1回推進本部会議（5/29）にて、外部委員の皆様からの御意見もいただき、決定します。

令和7年度の全体重点目標（案）

- ① GIGAスクール構想の更なる展開 **M段階の事例創出**

- ・「徳島ICT活用モデル」による学び・指導の変革とICTの活用推進

- ② ICTを活用した教育の推進 **県域アカウントの普及**

- ・県域アカウント（クラウドツール）利活用の研究・推進

- ・先端技術を活用した新たな教育の可能性を広げる教育の研究・推進

- ③ ICTの利活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

- ・児童生徒の主体的な学びを支える情報活用能力（情報モラル、情報セキュリティ、プログラミング的思考に関する資質・能力を含む）の育成

- ・児童生徒の発達段階や学習段階、多様な学習ニーズに応じた教育活動の推進

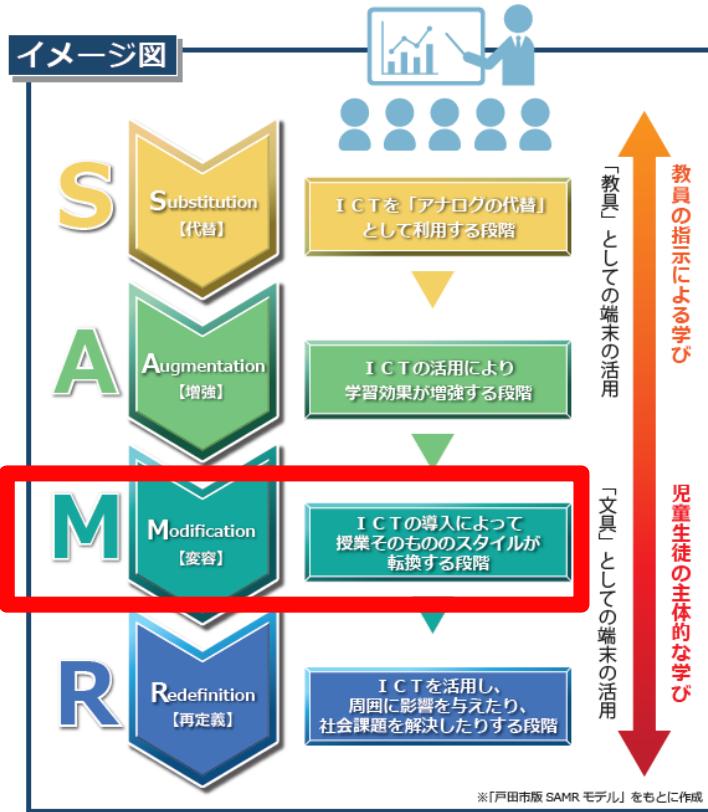
R7 「徳島ICT活用モデル」について

(推進本部事務局より)

「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出へ

徳島ICT活用モデル

「徳島ICT活用モデル」は、県内の小・中・高校・中等教育学校・特別支援学校におけるDXによる学び・指導の変革、1人1台端末の日常的・効果的な活用の推進のために策定しました。ICTが授業や学習者にどのような影響を与えるのかを示す段階及び指標(S～R)をもとに、各校において活用の定点観測をしたり、授業デザインを構想したりすることを通して、児童生徒の個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実のために役立ててください。



DXの入り口へ

SAMR(セイマー)による段階・指標

S:ICTを「アナログの代替」として利用
A:ICTの活用により学習効果が増強
M:ICTの導入によって授業そのもののスタイルが転換
R:ICTを活用し、周囲に影響を与えたたり、社会課題を解決したりする

R7 徳島ICT活用モデル推進チームの取組

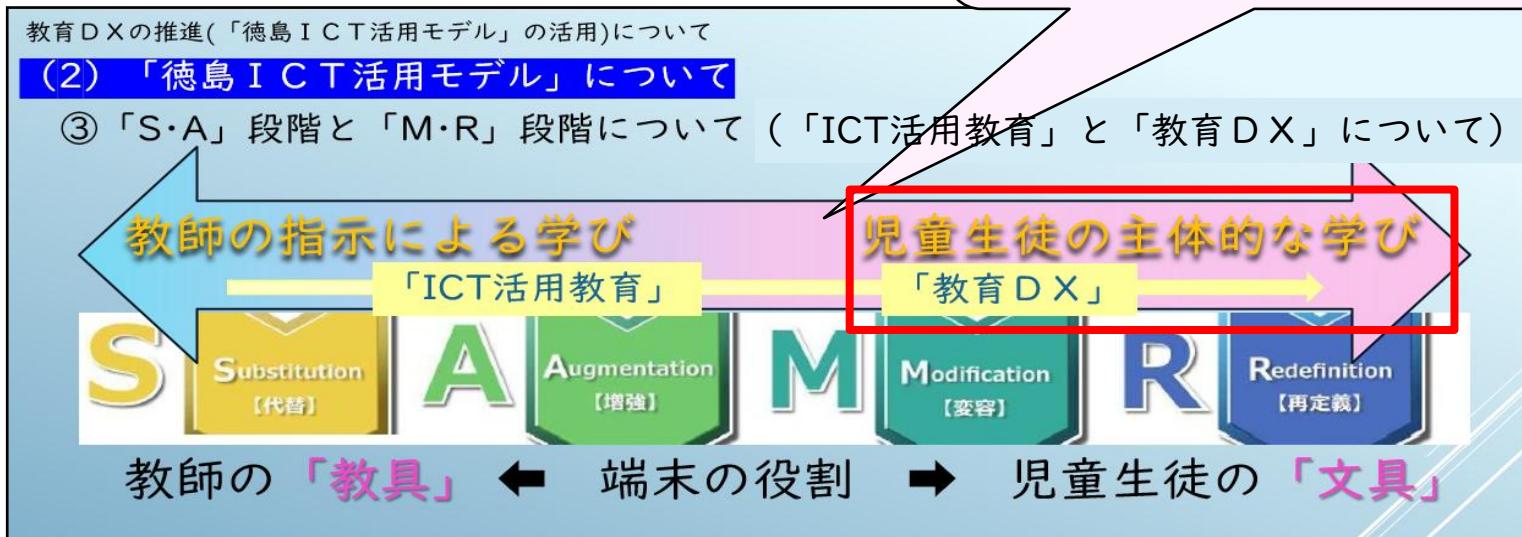
(推進チームより)

令和7年度の重点推進事項

- ① 「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出
- ② 「県域アカウント」の普及

A段階からM段階への壁

「S・A」段階と「M・R」段階は、根本的に授業そのものが異なる。



デジタル学習基盤が可能とする学び

情報活用の場面

収集 判断 表現 処理
創造 発信 伝達

X
組み合わせ

充実の具体的な姿

#すぐに #いつでも #どこでも
#1人1人に応じて #大量に #誰とでも
#何度も

R7 徳島ICT活用モデル推進チームの取組

(推進チームより)

令和7年度の重点推進事項

- ① 「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出
- ② 「県域アカウント」の普及

徳島県内の公立学校に、共通ドメインによる県域を統一したグーグルアカウントを教職員及び児童生徒に発行。校種や市町村の別による影響が小さく、効果的な学習指導や業務効率化、学習履歴や教育データの効果的活用にも有効である。



標準化と自由化

標準化⇒県域アカウントで利用可能なツールを活用した授業づくり・校務DXなど

※県内全ての児童生徒・教職員が共通して、一定のスキルやノウハウを身に付けていく。

県域アカウントのメリット(一例)

- ① 教師のメリット
校種や市町村の枠を越えて、各ツールの実践事例やノウハウの共有が可能。
- ② 児童生徒のメリット
進学・転校時、学習成果物等を持ち越すことが可能。
- ③ 将来的な教育データの利活用
ダッシュボード機能を実装するにはデータの一元化(統一ツール)が必要。

県域アカウントの配布状況

- ・県内の教職員、県立学校の児童生徒は配布済み。
- ・市町村立学校の児童生徒については、1自治体に配布済み。本年度、数自治体配布予定。令和9年度までに全ての学校への配布完了。

県域アカウントで利用可能な全国的によく使われているアプリケーション

- ① グーグルクラスルーム
学習管理ツール。クラス作成、課題作成、フィードバック等が行える。
- ② グーグルスプレッドシート
表計算ツール。複数人での同時編集が可能。
- ③ グーグルスライド
プレゼンテーション資料作成ツール。複数人での同時編集が可能。
- ④ グーグルチャット
個人宛からグループ間まで、手軽にコミュニケーションができるツール。
- ⑤ グーグルドライブ
オンラインストレージ。ほかのユーザーの閲覧や編集を許可できる。

※使い方や活用例はこちら (参考サイト)

[★徳島県GIGAスクールサポートサイト](#)

[★Google for Education](#)

R7 徳島ICT活用モデル推進チームの取組

(推進チームより)

令和7年度の重点推進事項

- ① 「徳島ICT活用モデル」M段階の事例創出
- ② 「県域アカウント」の普及

